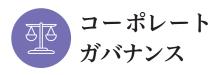
ガバナンスの強化



方針

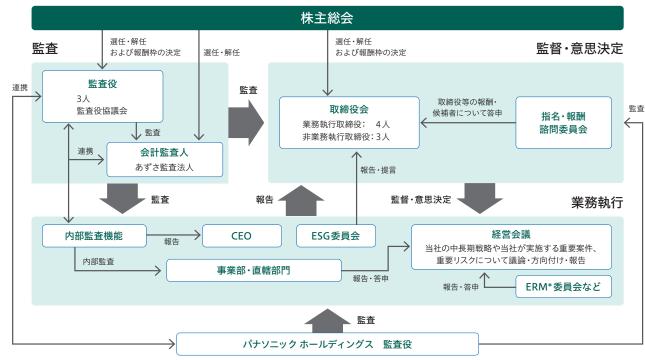
パナソニックグループは、創業以来、「事業活動を通じて、世界中の人々のくらしの向上と、社会の発展に貢献する」という経営理念に基づき、事業活動を行っています。そして、パナソニックエナジーグループは、事業環境の変化が年々激しさを増し、不透明な状況が続く中において、より中長期的な視点でパナソニックエナジーの経営を進化させるため、2022年4月にパナソニックホールディングスを親会社とする事業会社制(持株会社制)へ移行しました。事業会社の一つである当社では、コーポレートガバナンスを重要な基盤と認識しています。会社全体に関わる重要な業務執行を決定し、取締役の職務の執行を監督する「取締役会」と、取締役会から独立し、取締役の職務の執行を監督する「取締役会」と、取締役会から独立し、取締役の職務の執行を監督する「取締役会」と、取締役会を基礎として、「指名・報酬諮問委員会」、その他重要な委員会を設置すること等により、実効性のあるコーポレートガバナンス体制の構築・強化に努めています。

コーポレートガバナンス体制

取締役会

当社の取締役会は7人の取締役で構成され、いずれも当社 事業領域に関する優れた見識と、高度な業務遂行能力を有し ています。当社取締役7人のうち3人が非業務執行取締役と して取締役の職務執行を監督する体制となっています。また、

コーポレートガバナンス体制図



*ERM: エンタープライズリスクマネジメント

迅速かつ的確な経営判断により、適切な事業活動の推進に資することを目的として、当社の取締役会は少なくとも月1回実開催しており、加えて必要に応じて、実開催又は書面にてフレキシブルに臨時の取締役会決議・報告を実施するなど、急激な事業環境の変化や強力な事業推進が求められる場面に迅速に対応できるように運営されています。なお、2022年度の当社取締役会は定時12回、書面決議を含む臨時取締役会が6回開催されました。同年度の取締役会への取締役の出席率は98.9%、監査役の出席率は97.6%でした。

監査役

当社の監査役は3人で、当社業務に精通した高度な監査能力を有する者から選ばれており、財務・会計に関する知見および経験を有する監査役も選任し、当社グループのガバナンスのあり方とその運営状況を監視し、効率的・組織的な監査ができる体制となっています。監査役は取締役会に出席し意見を述べるほか、従業員等からのヒアリングや現地調査を含む定期的な往査、取締役の職務の執行状況など日常の経営活動の監査を行っています。また、監査役間で定期的に監査役

目指す姿

62

ガバナンスの強化

協議会を開催し、監査方針の策定や情報交換を行うとともに、 内部監査部門、会計監査人とも定期的に情報交換を行うなど 連携しています。

会議体・委員会

当社では、執行役員で構成される経営会議を設置し、取締 役会の前置機関として、実務上の意思決定を行い、その後の 取締役会でより深掘りした議論ができる体制としています。 当社の執行役員は10人で各々の分野で深い知識経験を有す る者で構成されています。経営会議は、当社の経営全般に関 する事項の迅速かつ適切な議論・報告に基づく意思決定を 目的に原則月2回開催し、当社における意思決定のプロセス と範囲を明確にすることで、当社ガバナンスの確立・強化を 図っています。また、指名・報酬諮問委員会を設置し、取締 役・執行役員の「選解任、報酬」について、客観性と透明性を 強化しています。さらに、ERM委員会を設置し、当社グルー プレベルでの横断的なリスクの特定・評価・対応策の策定を 行っています。2023年度からESG委員会を設置し、ESGに 関する全体計画の立案、進捗状況のモニタリング、達成状況 の評価を行い、取締役会へ報告・提言を行います。

取締役会の実効性向上に向けた取り組み

コーポレートガバナンス・コード補充原則4-11③をもと に、各取締役、監査役は2022年度の取締役会の運営状況に ついて自己評価を実施しました。自己評価項目として、①実 効的な議論を実施する上で現在の取締役会の構成は適切か、 ②取締役会として監督機能を十分に発揮したか、③当社にとっ

取締役会・監査役協議会の出席状況と専門性(2023年3月31日現在)

			地位	2022年度 活動状況出席回数	経営 経験	専門性					「 国際性・
	氏名					製造・研究 開発・IT	財務・会計	法務*	企画	ESG	多様性
取締役	只信	一生	代表取締役 社長執行役員	取締役会 14回/全14回中	•	•					•
	高本	泰明	代表取締役 副社長執行役員	取締役会 13回/全14回中	•						•
	楠見	雄規	取締役	取締役会 14回/全14回中	•	•				•	•
	本間	哲朗	取締役	取締役会 14回/全14回中	•					•	•
	梅田	博和	取締役	取締役会 14回/全14回中	•		•			•	•
	溝口	正晃	取締役 常務執行役員	取締役会 14回/全14回中	•		•			•	•
	田中	邦生	取締役 常務執行役員	取締役会 14回/全14回中	•	•			•	•	•
監査役	藤原	憲之	常勤監査役	取締役会 14回/全14回中 監査役協議会 42回/全42回		•			•	•	•
	田中	博之	常勤監査役	取締役会 14回/全14回中 監査役協議会 42回/全42回	•		•			•	•
	水野	貴文	監査役	取締役会 13回/全14回中 監査役協議会 41回/全42回			•			•	•

^{*}法務担当役員がオブザーバーとして取締役会に出席しておりその発言が取締役会の審議に反映される体制となっております。

て重要な事項が取締役会の議題として設定されているか、 ④議案書に関し、審議・検討すべき課題や論点が明確になっ ており、想定されるリスクやその分析などの説明が取締役会 で適切になされているか、⑤中長期戦略などに関する議論が 十分になされているかといった項目について自己評価を行い ました。評価は無記名のアンケート形式で、評価項目ごとに 5段階評価や自由に記入できるフリーコメント欄を設けて実 施しました。対象者へのインタビュー等も行いつつ、より充 実した、効率的な取締役会の運営ができるよう、取締役会の 運営方針を定めました。

サステナビリティ(ESG)経営の推進 環境への貢献

ガバナンスの強化

取締役経歴

只信 一生

代表取締役 社長執行役員 チーフ・エグゼクティブ・オフィサー(CEO)

1992年 4月 松下電器産業株式会社へ入社 2020年 7月 パナソニック株式会社 インダストリアル ソリューションズ社 副社長に就任 2021年10月 同 エナジー社 社長に就任 2022年 4月 パナソニック エナジー株式会社 代表取締役 社長執行役員 チーフ・エグゼクティブ・ オフィサー(CEO)(現)

高本 泰明

目指す姿

代表取締役 副社長執行役員 モビリティエナジー事業部長

1993年 4月 松下電器産業株式会社へ入社 2019年 4月 パナソニック株式会社 US社 副社長に就任 2021年10月同エナジー社 副社長に就任 2022年 4月 パナソニック エナジー株式会社 代表取締役 副社長執行役員(現)

楠見雄規

取締役

1989年 4月 松下電器産業株式会社へ入社 2014年 4月同役員に就任 2019年 4月 同常務執行役員に就任 2021年 4月 同 チーフ・エグゼクティブ・オフィサー (CEO)

2021年 6月 同 代表取締役 社長執行役員に就任(現) 2021年10月 同 グループ・チーフ・エグゼクティブ・ オフィサー(グループCEO)(現)、 グループ・チーフ・ストラテジー・オフィサー (グループCSO)(現)

2022年 4月 パナソニック エナジー株式会社取締役(現)

本間 哲朗

取締役

1985年 4月 松下電器産業株式会社へ入社 2013年10月 同 役員に就任

2015年 4月 同常務役員に就任、アプライアンス社 社長(兼)コンシューマー事業担当

2015年 6月 同常務取締役に就任

2016年 4月同代表取締役専務に就任

2019年 4月 同中国・北東アジア社 社長、 中国・北東アジア総代表

2019年 6月 同 代表取締役 専務執行役員に就任

2020年 4月 パナソニック チャイナ(有)会長(現)

2021年 4月 パナソニック株式会社 代表取締役 副社長執 行役員に就任(現)

2022年 4月同グループ中国・北東アジア総代表(現) パナソニック オペレーショナル エクセレンス(株) パナソニック オペレーショナルエクセレンス

> 中国・北東アジア社 社長(現)、 パナソニック エナジー株式会社 取締役(現)

梅田 博和

取締役

1984年 4月 松下電器産業株式会社へ入社 2017年 4月同役員に就任、経理・財務担当、

> コーポレート戦略本部 経理事業管理部長、 全社コストバスターズプロジェクト担当、 BPRプロジェクト担当

2017年 6月 同 取締役 執行役員に就任、 チーフ・ファイナンシャル・オフィサー(CFO)

2018年 4月 同 取締役 常務執行役員に就任、 パナソニック出資管理(株)

(現パナソニック出資管理(同))社長(現)

2019年 9月 パナソニック ホールディング オランダ(有) 会長(現)

2021年 4月 パナソニック株式会社 取締役 専務執行役員に 就任、施設管財担当(現)

2021年10月 同 グループ・チーフ・ファイナンシャル・ オフィサー(グループCFO)(現)、 グループコストバスターズプロジェクト担当、 プライムライフテクノロジーズ(株)担当(現)

2022年 4月 同 取締役 副社長執行役員に就任、 グループムダバスターズプロジェクト担当(現)、 パナソニックエナジー株式会社取締役(現)

2022年 6月 パナソニック ホールディングス株式会社 代表取締役 副社長執行役員に就任(現)

溝口 正晃

取締役 常務執行役員

チーフ・ファイナンシャル・オフィサー(CFO)

1994年 4月 松下電器産業株式会社へ入社 2016年 4月 パナソニック株式会社 AIS社 パナソニック 液晶ディスプレイ株式会社 取締役に就任 2021年10月 同 エナジー社 常務に就任

2022年 4月 パナソニック エナジー株式会社 取締役 常務執行役員 チーフ・ファイナンシャル・ オフィサー(CFO)(現)

田中 邦生

取締役 常務執行役員

チーフ・ストラテジー・オフィサー(CSO)

1983年 4月 松下電器産業株式会社へ入社

2017年 4月 パナソニック株式会社 AIS社 常務に就任

2019年 4月 同 コーポレート戦略本部

グローバル事業推進部長(兼) US社パナソニック ノースアメリカ副社長

2021年10月 同 エナジー社 常務に就任

2022年 4月 パナソニック エナジー株式会社 取締役 常務執行役員 チーフ・ストラテジー・

オフィサー(CSO)(現)